

### 警察官

#### 1. どんなおしごと？（仕事内容）

私たち警察官の仕事は、街の平和とみんなの安全を守ることです。パトロールをして悪いことをする人がいないか見回ったり、交通ルールを守ってもらうように指導したりします。また、事件や事故が起きたときには、すぐに駆けつけて解決に努めます。例えば、迷子になった子をおうちに帰してあげたり、落とし物を見つけて持ち主に返したりもします。まさに、街のみんなの「お助けマン」ですね！

#### 2. たいへんなこと！（リアル＋ユーモア）

警察官の仕事は24時間体制。夜中でも事件があれば飛び出していきます。だから、友達との約束をキャンセルすることも…。でも、悪い人を捕まえるためなら仕方ないですね。あと、パトロール中に猫が道を横切ると、「猫も交通ルールを守ってくれたらなあ」と思うこともあります。でも、猫に注意するわけにもいかないので、心の中で「次は気をつけてね」とつぶやいています。

#### 3. うれしい瞬間！（やりがい）

一番うれしいのは、困っている人を助けて「ありがとう」と言われるときです。例えば、迷子の子をおうちに帰してあげたときの笑顔や、落とし物を持ち主に返したときの安心した顔を見ると、「この仕事をしていてよかった！」と心から思います。まるで、ヒーローになった気分ですね！

#### 4. しごとをするのに大事なこと（考え方・姿勢）

警察官にとって大切なのは、正義感と優しさです。悪いことを見逃さない強い心と、困っている人に寄り添う優しい気持ちが必要です。そして、常に冷静でいること。怒ったり焦ったりすると、大事なことを見落としてしまうかもしれませんからね。まるで、熱いハートを持ちながらも、頭はクールなアイスクリームみたいな感じですよ！

#### 5. どうやったらこのおしごとになれるの？（道のり）

警察官になるためには、高校や大学を卒業した後、警察官採用試験に合格する必要があります。試験に合格したら、警察学校で法律や体力、逮捕術などを学びます。まるで、ヒーロー養成学校ですね！そこでしっかり訓練を受けて、晴れて警察官としてデビューします。

## 6. ここだけの話... (プチ裏話)

実は、パトカーの中にはお菓子が隠れていることも…。長時間の勤務でお腹がすいたとき、ちょっとしたエネルギー補給になるんです。でも、食べ過ぎると制服がきつくなるので注意が必要です。あと、無線でのやり取りはまるで秘密の暗号みたいで、最初はちょっとワクワクしました。でも、慣れると普通の会話なんですけどね。

-----

プロ野球選手

### 1. どんなおしごと？ (仕事内容)

プロ野球選手の仕事は、試合に出場してチームの勝利に貢献することです。試合での活躍はもちろん、日々の練習やトレーニングを通じて技術や体力を向上させます。また、ファンの皆さんとの交流や、メディア対応も大切な役割です。オフシーズンでも自主トレーニングやキャンプを行い、次のシーズンに備えます。まさに、365日野球漬けの生活ですね！

### 2. たいへんなこと！ (リアル+ユーモア)

プロ野球選手の世界は非常に厳しく、常に結果が求められます。スランプに陥ると、バットがまるで針の穴を通すように感じることも…。また、遠征が多く、移動中に新幹線で駅弁を食べるのが日常です。でも、食べ過ぎるとユニフォームがきつくなるので要注意！さらに、雨の日の試合では、グラウンドが泥んこ遊び場のようになり、スライディングすると泥パック状態に。洗濯係さん、いつもありがとうございます！

### 3. うれしい瞬間！ (やりがい)

試合でヒットを打ったり、好プレーでチームの勝利に貢献できたときは最高に嬉しいです。特に、満員のスタジアムでホームランを打ち、ファンの歓声が響き渡る瞬

間は、まるでヒーローになった気分！また、子供たちから「将来、野球選手になりたい！」と言われると、自分のプレーが誰かの夢や希望になっていると実感し、胸が熱くなります。

#### 4. しごとをするのに大事なこと（考え方・姿勢）

プロ野球選手にとって大切なのは、常に向上心を持ち続けることです。どんなに実力があっても、慢心せず、日々の練習を怠らない姿勢が求められます。また、チームスポーツなので、仲間との協力やコミュニケーションも重要です。そして、ファンの皆さんへの感謝の気持ちを忘れず、応援に応えるプレーを心がけることが大切です。

#### 5. どうやったらこのおしごとになれるの？（道のり）

プロ野球選手になるためには、まず野球を始めて技術を磨くことが必要です。小・中・高校での活躍がスカウトの目に留まり、ドラフト会議で指名されることでプロの道が開けます。しかし、プロへの道は狭き門。日々の努力と情熱、そして少しの運も必要かもしれません。でも、夢を持ち続けて頑張れば、きっとチャンスは巡ってきますよ！

#### 6. ここだけの話...（プチ裏話）

実は、試合中にガムを噛んでいる選手が多いのですが、あれは集中力を高めるためなんです。でも、たまに風船ガムを膨らませすぎて、顔にベチャッとくっついてしまうことも...。また、試合前のルーティンとして、必ず右足からグラウンドに入る選手や、同じ靴下を履き続ける選手もいるんですよ。ちょっと変わったジンクスですが、これも勝利へのこだわりの一つですね！

-----

パティシエ

##### 1. どんなおしごと？（仕事内容）

私はケーキ、クッキー、チョコレートなど、色とりどりでかわいいお菓子を作るよ。朝早くから、牛乳や卵、小麦粉、砂糖などの材料を用意して、レシピ通りに混ぜたり、こねたりするんだ。焼き上がった生地をオーブンから出して、上にクリームをのせたり、フルーツや飾りをつけて、見た目もとってもかわいく仕上げるよ。お店のショーケースに並ぶお菓子は、みんなが笑顔になれる大事な宝物。毎日、心を込めて作っているんだ！

## 2. たいへんなこと！（リアル＋ユーモア）

お菓子作りは楽しいけど、やっぱり大変なこともあるよ。たとえば、朝早く起きて、まだ外が暗いうちにキッチンに入らなければならないのは、とっても苦労するよ。まるで、小さなヒーローが朝一番に大活躍するみたいだね！それに、材料を混ぜていると、粉がふわふわ舞ってキッチン中に散らばってしまったり、チョコレートがうっかり跳ねて飛んでいったりすることもあるんだ。そんなときは、「また明日、頑張ろう！」と笑い飛ばすしかないんだよ。みんなにも、楽しく失敗から学んで大事だって伝えたいな！

## 3. うれしい瞬間！（やりがい）

一番うれしいのは、お客さんが「このケーキ、とってもおいしいよ！」と言って笑顔になるとき。誕生日やお祝いの日、自分が作ったケーキが登場すると、まるで魔法がかかったみたいに心があつたかくなるんだ。お友だちや家族、たくさんの方が自分のお菓子で幸せになるのを見ると、毎日の大変な練習や早起きも全部報われる気がするよ。自分のお菓子がみんなをハッピーにするなんて、すごく素敵なことだよ！

## 4. しごとをするのに大事なこと（考え方・姿勢）

お菓子作りでは、ちょっとしたミスも大きな違いになっちゃうから、じっくり丁寧に作ることがとっても大事だよ。失敗しても「次はもっと上手にできる！」と、あきらめずに何度もチャレンジする心が必要なんだ。それに、新しいアイデアを思いついて、オリジナルのお菓子を作る勇気も大切。お菓子を作るときは、毎日が新しい冒険みたいな気持ちで、ワクワクしながら取り組んでいるんだ！

## 5. どうやったらこのおしごとになれるの？（道のり）

パティシエになるには、まずお菓子作りが大好きで、毎日練習することが大切だよ。お菓子学校や教室に通って、ケーキの作り方や飾り方、色々な技を学ぶんだ。最初はシンプルなケーキ作りから始めて、だんだん難しいお菓子も作れるようになるよ。たくさん練習と努力があれば、将来は大きなお店で自分のスイーツをたくさんの人に届けることができるんだ。夢をあきらめずに、毎日コツコツ頑張ることが、パティシエへの近道だよ！

## 6. ここだけの話...（プチ裏話）

実は、パティシエにはちょっとした秘密があるんだ。それは、新しいお菓子を考えるときに、こっそり味見をする特別な時間があること。美味しさをチェックするために、ちょっとだけお試ししてみるんだけど、食べすぎるとお腹がいっぱいになっ

てしまうから、そこは内緒にしているんだ。あと、朝の忙しい時間に、こっそりホットチョコレートで元気をチャージすることもあるよ。こんな小さな秘密が、毎日の楽しい仕事のひとつなんだ！

-----

漫画家

### 1. どんなおしごと？（仕事内容）

私は紙やパソコンを使って、マンガのお話を考えて、キャラクターを描く仕事をしているよ。まず、どんなお話にするか、どんな登場人物にするかを考えるところから始まるんだ。次に、コマ割り（絵の枠割り）を考えて、セリフや動きを決めながら、絵を描いていくよ。絵が完成すると、雑誌や本、インターネットでみんなに見てもらえるんだ。自分の想像した世界が、みんなの目の前に広がると、とってもワクワクするんだ！

### 2. たいへんなこと！（リアル＋ユーモア）

漫画家の仕事は、楽しい反面、たいへんなこともたくさんあるよ。毎日新しいお話を考えるのは、時にはとっても頭が痛くなることもあるんだ。絵を描いていると、長い時間同じ姿勢でいるから、手や目が疲れてしまうことも。たまに、使っているペンが急に書けなくなったり、パソコンの調子が悪くなったりして、びっくりすることもあるよ。でも、そんな困ったときも「また今度こそ！」って、笑いながら乗り越えるんだ。たとえば、描いているキャラクターが急におかしな顔になっちゃって、自分でも笑ってしまうこともあるんだよ！

### 3. うれしい瞬間！（やりがい）

一番うれしいのは、みんなが「このマンガ、すごく面白い！」と言ってくれるとき。雑誌に自分の作品が載ったり、友だちや家族が「見せて！」とリクエストしてくれると、心がポカポカして、頑張ってたかったなあって思うんだ。自分が考えたお話が誰かの心に届いて、笑ってもらえたり、元気をもらえたりすると、漫画家として働いている意味が感じられて、とても幸せな気持ちになるよ！

### 4. しごとをするのに大事なこと（考え方・姿勢）

漫画家にとって大切なのは、毎日コツコツと練習することと、たくさんのアイデアを大事にすることだよ。絵を上手に描くためには、毎日少しずつでも描くことが必要だし、いろんなお話やキャラクターのアイデアを忘れないようにメモを取ることも大事。どんなにうまくいかなくても、「次はもっと上手く描ける！」とあき

らめずに挑戦する気持ちが、素敵なマンガを作る秘訣なんだ。自分の想像を信じて、楽しみながら描くことがとても大切だよ！

## 5. どうやったらこのおしごとになれるの？（道のり）

漫画家になるためには、まず「絵を描くのが大好き！」という気持ちが大事。小さいころから好きなマンガをたくさん読んで、自分でも描いてみるのがスタートだよ。学校の図工の時間に思いっきり絵を描いたり、家で好きなキャラクターを真似して練習したりするんだ。大きくなったら、専門の学校に通ったり、漫画の描き方を学べる教室に通ったりして、たくさん練習するのが近道。自分の作品を雑誌やインターネットに載せるチャンスが見つければ、そこからプロの漫画家としての道が開けるんだ！

## 6. ここだけの話...（プチ裏話）

実は、漫画家にはちょっとした秘密があるよ。私たちは、キャラクターとお話を考えるときに、時々自分の声でキャラクターに話しかけたり、絵を描きながら「この子、こういう顔にしよう！」とふざけたアイデアを出したりするんだ。さらに、長い作業の合間におやつタイムを楽しむこともあるんだよ。大好きなチョコレートやクッキーを食べながら「次のページはどんな冒険にしようかな」と考える時間は、ひそかな楽しみなんだ。こういう小さな秘密が、私たちのマンガ作りをもっと楽しくしているんだ！

-----

医者

### 1. どんなおしごと？（仕事内容）

私は病院でお医者さんとして働いて、みんなの体の調子を調べたり、病気やケガを治したりする仕事をしているよ。診察室で熱を測ったり、お話を聞いたり、時には注射をしたり、薬を出したりします。手術室では、先生と一緒に大事な手術を行うこともあるんだ。毎日、いろんな患者さんと向き合って、健康を守るために頑張っているんだよ！

### 2. たいへんなこと！（リアル＋ユーモア）

医者の仕事はとっても大変なこともあるよ。夜中に急に病院に呼ばれて、眠いまま急いで出勤しなきゃいけないこともあるんだ。まるで、真夜中のヒーローみたいだね！また、たくさんの患者さんが一度に来ると、「おもちゃ箱がパッと開いたみたい！」とびっくりすることもあるよ。でも、みんなの笑顔を思い出すと「よし、頑張ろう！」って気持ちが湧いてくるんだ。

### 3. うれしい瞬間！（やりがい）

一番うれしいのは、治療が終わって患者さんが「ありがとう！」と笑顔で帰っていくとき。病気が治って、元気に遊べるようになったり、学校に行けるようになったりすると、私も心からうれしくなるんだ。みんなが「元気だよ！」って言ってくれれば、毎日の大変な努力が全部報われたような気持ちになるんだ。

### 4. しごとをするのに大事なこと（考え方・姿勢）

医者は、みんなの大事な体を守る仕事だから、いつも真面目で丁寧に診察することが大切だよ。急いでいても、一人ひとりの患者さんを大切に思う心が必要です。そして、毎日新しいことを勉強して、どんどん知識を増やしていくことも大事。どんなときも、優しい気持ちを忘れずに頑張ることが、良いお医者さんになる秘訣だよ。

### 5. どうやったらこのおしごとになれるの？（道のり）

お医者さんになるためには、まず学校で一生懸命勉強して、医学部に進む必要があるよ。医学部では、体のしくみや病気の治し方を学びます。卒業後は、病院での実習や研修を重ねながら、実際の現場で経験を積みます。毎日の努力と根気が大事で、少しずつ自信をつけながら、立派なお医者さんになれるんだ。夢をあきらめずに、コツコツと頑張ろう！

### 6. ここだけの話...（プチ裏話）

実は、私たちお医者さんも、ときどきドキドキすることがあるんだ。大事な手術の前は、手がちょっと震えちゃうことも。でも、深呼吸をして「大丈夫！」と自分に言い聞かせながら乗り切っているよ。また、病院の休憩室には、みんなでこっそりおやつを食べたり、ちょっとしたジョークで笑いあったりする秘密の時間があるんだ。忙しい毎日の中で、こういう小さなリラックスの時間がとっても大切なんだ！

-----  
ユーチューバー

### 1. どんなおしごと？（仕事内容）

ユーチューバーの仕事は、カメラやスマホを使って、面白い動画やお役立ち動画を作ることだよ。お話を考えたり、場所に出かけて撮影したり、撮った映像をパソコンで編集して、みんなに見てもらえるようにアップロードするんだ。動画の中では、遊び方を紹介したり、クイズを出したり、みんなを笑わせる工夫をいっぱいしているよ！

## 2. たいへんなこと！（リアル＋ユーモア）

ユーチューバーの仕事は、楽しいけど大変なこともあるよ。たとえば、撮影の前に「今日はどんな動画を作ろうかな？」と考えるのは、毎回ワクワクするけど、たまに考えすぎてお腹がキュルキュル鳴っちゃうこともあるんだ。それに、撮影中に「笑って！」と何回も言わなきゃいけないし、思い通りに映らなかったり、カメラが急に動き出したりすることもある。そんなときは、「あれ？カメラが自分でどってるみたいだ！」なんて笑ってしまうんだ！

## 3. うれしい瞬間！（やりがい）

一番うれしいのは、動画をアップした後に、みんなから「面白かったよ！」とか「また見たい！」ってコメントやいいねがもらえるときだよ。自分が作った動画でみんなが笑ってくれたり、役に立ったと言ってくれると、努力が全部報われたような気持ちになるんだ。たくさんの人に楽しんでもらえるのは、ユーチューバーの仕事ならではの、最高の瞬間だよ！

## 4. しごとをするのに大事なこと（考え方・姿勢）

ユーチューバーにとって大切なのは、「楽しむ心」と「続ける力」だよ。動画作りは、たくさんアイデアが必要だから、いろんなことに興味を持って、メモを取るのが大事。うまくいかないときも、「次はもっと楽しい動画を作ろう！」って、前向きに頑張ることが必要だよ。そして、みんなに伝えたい思いをしっかりと持って、正直な気持ちで動画を作ることも、とても大切なんだ！

## 5. どうやったらこのおしごとになれるの？（道のり）

ユーチューバーになるためには、まず自分の好きなことを見つけることが大事だよ。たとえば、ゲームが好きだったり、お料理が得意だったり、何でもいいんだ。自分で動画を撮って、編集して、少しずつ上手になっていくことがポイント。最初は家族や友だちに見てもらうところから始めて、だんだんと多くの人に見てもらえるように、練習と工夫を重ねるんだ。勇気を出して、自分の思いを形にしてみよう！

## 6. ここだけの話...（プチ裏話）

実は、ユーチューバーの撮影中には、ちょっとだけ変なことが起きることもあるんだ。たとえば、撮影中に急に猫が画面に入ってきたり、間違っって面白い顔をしてしまったりすることがあるよ。そんなときは、「おっと、これはいい動画になりそう！」と笑っちゃうんだ。あと、動画の編集作業中に、疲れて寝落ちしちゃいそう

になることも... (秘密だよ!) こういうハプニングが、動画をもっと楽しくするんだ!

-----  
美容師

### 1. どんなおしごと? (仕事内容)

私はお店でお客様の髪を切ったり、カラーやパーマをかけたりして、かっこよく、かわいく変身させる仕事をしているよ。朝早くから、お店に並ぶ前に道具を準備したり、髪の毛を洗ったりして、今日のお客様を迎える準備をするんだ。お客様のイメージや希望を聞いて、似合う髪型に変えるのがとっても楽しいんだ!

### 2. たいへんなこと! (リアル+ユーモア)

美容師のお仕事は、忙しいときはまるでジェットコースターに乗っているみたい! お客様が次々と来る中、集中して髪をカットしなければならないので、時々「あれ?自分はどこにいるの?」と感じることもあるよ。あと、髪の毛が思いがけず飛び散って、まるで小さな毛だらけの雪が降っているみたいになることもあるんだ。そんなときは、「これもお店の演出かな?」って笑いながら頑張っているんだ!

### 3. うれしい瞬間! (やりがい)

一番うれしいのは、お客様が「ありがとう!すごくかっこよくなった!」と言って笑顔で帰っていくとき。新しい髪型にしてもらって、友だちや家族から褒められると、自分もとっても幸せな気持ちになるよ。自分が手がけたヘアスタイルが、お客様の自信につながっているとすると、毎日頑張る力になるんだ!

### 4. しごとをするのに大事なこと (考え方・姿勢)

美容師には、お客様の好みや髪質をしっかり聞いて、丁寧に仕事をするのがとっても大事だよ。お客様が安心して任せられるように、やさしい気持ちと集中力を持ってカットするんだ。また、いろんな髪型の勉強をして、常に新しい技術を取り入れる努力も必要だよ。失敗しても、次はもっと上手にできると前向きに頑張ることが秘訣だね!

### 5. どうやったらこのおしごとになれるの? (道のり)

美容師になるためには、美容学校に通ったり、サロンでお手伝いから始めたりして、いろんな技を学ぶことが必要だよ。最初はシャンプーやブローの練習から始まり、だんだんカットやカラーの技術を身につけるんだ。たくさんの練習と努力を積

み重ねることで、自分だけのオリジナルスタイルを作れるようになるんだよ！夢をあきらめずに、毎日少しずつ練習することが大切だよ。

## 6. ここだけの話... (プチ裏話)

実は、美容師の秘密は、お客さんとのおしゃべりタイム！お客さんと楽しくお話をしながら、髪をカットするのはとっても楽しいんだ。でも、時々おしゃべりしすぎて、髪の毛がどんどん床に落ちちゃうことも... (内緒のハプニングだよ！) また、お客さんが「こんな髪型、初めて見た！」と言って驚く瞬間も、こっそりウキウキしちゃう秘密の時間なんだ！

-----

看護師

## 1. どんなおしごと？ (仕事内容)

私は病院やクリニックで、先生のお手伝いをしながら、患者さんの体の状態を見たり、ケガや病気を治すためのお世話をする仕事をしているよ。体温を測ったり、お薬を出したり、優しくお話を聞いたりして、みんなが早く元気になるようにサポートしているんだ。毎日、笑顔と安心を届けるために働いているんだよ！

## 2. たいへんなこと！ (リアル+ユーモア)

看護師の仕事はとっても大変なこともあるよ。例えば、朝早くから病院に来て、みんなの準備をしなきゃいけないし、夜中に急に「助けて！」って呼ばれることもあるんだ。まるで、夜のスーパーヒーローみたいだね！でも、たまにベッドの上でおしゃべりしているときに、患者さんが「わたしも眠くなっちゃった！」なんて言って笑い合うこともあって、そんな時は「一緒にお昼寝したいな」なんて思っちゃうこともあるんだ！

## 3. うれしい瞬間！ (やりがい)

一番うれしいのは、患者さんが「ありがとう！元気になったよ！」と言って、笑顔でお家に帰っていくときだよ。小さな子どもたちが「看護師さん、がんばってね！」と言ってくれれば、心がぽかぽかして、毎日頑張ったなあって感じるんだ。みんなが安心して過ごせるようになってくれると、私もとっても幸せな気持ちになるんだよ！

## 4. しごとをするのに大事なこと (考え方・姿勢)

看護師にとって大切なのは、優しい心と細かいところまで気をつけることだよ。どんなに忙しくても、一人ひとりの患者さんを大事にして、丁寧にお世話することが必要なんだ。そして、分からないことがあったら、しっかり勉強して、いつも新しい知識を身につける努力も大事。思いやりと一生懸命さが、みんなを元気にする秘訣だね！

## 5. どうやったらこのおしごとになれるの？（道のり）

看護師になるには、まず学校でしっかり勉強することが大事だよ。高校を卒業した後、看護学校や大学に通って、たくさんの勉強と実習を経験するんだ。そこで、患者さんのお世話の仕方やお薬のこと、救急の方法などを学ぶんだよ。たくさんの努力と経験が、やがてみんなを助ける看護師になるための大切なステップになるんだ！

## 6. ここだけの話...（プチ裏話）

実は、看護師にもちょっとした秘密があるんだ。お昼休みや夜勤の休憩中に、みんなでおやつを食べたり、楽しいおしゃべりタイムを楽しむんだよ。ときどき、夜中の急な呼び出しで「まだおやつの時間だったのに...」なんて言って笑い合うこともあるんだ。そんなちょっとした時間が、忙しい毎日を乗り切るための元気の源になっているんだ！

-----

ゲームクリエイター

### 1. どんなおしごと？（仕事内容）

僕はゲームの世界を考えて、キャラクターやお話、ルールなどを作るんだ。パソコンを使って、プログラムを書いたり、絵を描いたりして、ボタンを押すとキャラクターがジャンプしたり、敵を倒したりするゲームを作るよ。自分が思い描いた世界を、みんなが遊べる形にするのが僕の仕事なんだ！

### 2. たいへんなこと！（リアル＋ユーモア）

ゲームを作る仕事は、楽しいけど大変なこともあるよ。たとえば、コンピュータの前にずーっと座っていると、目がくたくたになっちゃうし、思い通りに動かないプログラムにイライラすることもあるんだ。でも、バグを見つけたときは、まるで宝探しをしているみたいで、笑いながら直していくんだよ。ときどき、コードが急に変な動きをして、まるでキャラクターが自分でダンスを始めたみたいになることもあるんだ！

### 3. うれしい瞬間！（やりがい）

一番うれしいのは、自分が作ったゲームをみんなが遊んで、「面白い！」って言ってくれるときだよ。友だちや家族、たくさんの人が僕のゲームで笑ったり、冒険したりするのを見ると、心がとっても温かくなるんだ。まるで、自分の作った世界がみんなをハッピーにしているみたいな、最高の気持ちになるんだ！

### 4. しごとをするのに大事なこと（考え方・姿勢）

ゲームを作るには、たくさんのアイデアを出すことと、問題が起きてもあきらめない強い気持ちが大切だよ。どんなに難しいバグが出て、「次はどうしたら直せるかな？」って、いつも工夫して考えるんだ。そして、仲間と一緒に意見を出し合ったり、楽しく作業することも、良いゲームを作るためにはとても大事なんだ！

### 5. どうやったらこのおしごとになれるの？（道のり）

ゲームクリエイターになるには、まずプログラムや絵の描き方を学ぶことが大切だよ。学校の授業や、ゲーム作りの教室で勉強したり、家で友だちと一緒に簡単なゲームを作ってみたりするといいんだ。どんどん練習して、たくさんの作品を作ることで、夢に近づけるんだよ！

### 6. ここだけの話...（プチ裏話）

実は、僕たちゲームクリエイターは、夜中にふとアイデアが浮かんで急に起き出すことがあるんだ。そんなとき、眠い目をこすりながら必死にコードを書いていると、時々「え？こんな動きになるの？」って、キャラクターが変なダンスを始めちゃうんだ！そんなハプニングも、後でみんなと笑い話にできる秘密の時間なんだよ！

-----  
小学校の先生

#### 1. どんなおしごと？（仕事内容）

私は小学校で、国語や算数、理科、社会など、いろんな教科を教えているよ。毎朝、教室に入ると、子どもたちと笑いながら「おはよう！」と言い合い、楽しい授業の準備をするんだ。授業では、黒板に書いたり、絵本を読んだり、ゲームや実験を取り入れて、みんなが楽しく学べるように工夫しているよ。放課後は、みんなと一緒に遊んだり、クラブ活動のサポートをしたりして、学校全体が明るくなるように心がけているんだ！

#### 2. たいへんなこと！（リアル＋ユーモア）

小学校の先生の仕事は、とても楽しいけど、実は大変なこともたくさんあるよ。たとえば、元気いっぱいの子もたちが、一斉におしゃべりし始めると、まるで教室がお祭り騒ぎになっちゃうんだ！また、急に「先生、これどうするの？」とびっくり質問が飛んできて、瞬間的に頭がぐるぐるしちゃうこともあるよ。でも、そんなときも「大丈夫！みんなのわからない気持ちを解決しよう！」って笑いながら乗り越えているんだ。たまに、休み時間にみんなと一緒に遊ぶ時間も、先生にしか味わえない時間だね！

### 3. うれしい瞬間！（やりがい）

一番うれしいのは、授業が終わったあと、子どもたちが「わかった！」と目を輝かせたり、先生の話真剣に聞いてくれたりするときだよ。新しいことを学んで、できるようになったときや、みんなで笑いながら楽しい時間を過ごせたとき、心がほかほかして「やってよかった！」って感じるんだ。小さな成長を見つけるたびに、先生としてのやりがいを感じるんだよ！

### 4. しごとをするのに大事なこと（考え方・姿勢）

小学校の先生にとって大切なのは、何よりも子どもたちのことを大事に思う優しい心と、どんなときも笑顔を忘れないことだよ。どんなに忙しくても、一人ひとりの声に耳を傾け、わからないことがあったら一緒に考えてあげることが必要なんだ。そして、毎日新しい授業を工夫するためのアイデアを大切に、いつも前向きに取り組む姿勢が、素敵な先生になるための秘訣だよ！

### 5. どうやったらこのおしごとになれるの？（道のり）

小学校の先生になるには、まず学校でしっかり勉強して、大学や教育学部に進むのが一般的だよ。そこで、どうやって子どもたちに教えるかを学び、実際に学校で実習をするんだ。たくさんの勉強と実習を重ねて、子どもたちの成長をサポートできるようになると、夢の先生への道がひらけるんだ！そして、何よりも「子どもたちが大好き！」という気持ちが、一番大事だよ！

### 6. ここだけの話...（プチ裏話）

実は、先生の仕事には、みんなには言えないちょっとした秘密があるんだ。残念ながら、残業代がつかなくて、何時間働いてもお給料が変わらないんだ。朝早くから学校に来て、みんなが寝る時間を過ぎても働くことが多いよ。でも、みんなの元気な笑顔や、教室での楽しい時間を見ると、心はいつもいっぱいになるんだよ。だから、どうかみんなも、学校に来るときや先生に会うときは、優しい気持ちで接してくれると嬉しいな。これも、先生が毎日頑張るためのちょっとした支えなんだ！

-----  
保育士

### 1. どんなおしごと？（仕事内容）

私の仕事は、保育園で子どもたちのお世話をすることです。朝は、子どもたちが元気に登園できるように、笑顔で「おはよう！」と迎え、一日の始まりを明るくスタートさせます。日中は、歌を歌ったり、絵本を読んだり、工作や外遊び、体を動かす遊びを取り入れて、子どもたちが楽しく学びながら成長できる環境を作ります。また、お昼ごはんやおやつの中には、一緒にテーブルを囲み、食事の楽しさやマナーも教えるんだ。保育園内では、子どもたちが安心して過ごせるように、遊び場や教室の安全を常に見守る役目もあるよ。そんな風に、一日中子どもたちとふれ合いながら、心と体の成長を支えるお仕事なんだ！

### 2. たいへんなこと！（リアル＋ユーモア）

保育士のお仕事は、とっても楽しいけれど、実は大変なこともたくさんあるよ。子どもたちはいつも元気いっぱい！ 教室に入ると、まるでおもちゃやおやつがパッと散らばって、まるで宝探しのようなカオス状態になっちゃうこともあるんだ。急に「これ、なんで？」という質問が山のように出てきたり、一斉に走り出して「どこに行くの？」と大忙しになることも。時には、みんなが一斉に笑い出して、教室が大騒ぎになってしまうこともあるけど、そのときは「今日はみんな、元気があふれてるな！」と笑い飛ばして乗り越えるんだ。さらに、保育園の仕事は終業後も続くことがあって、準備や片付け、場合によってはお迎えの時間まで、ずっと走り回る日もあって、体も心もくたくたになっちゃうけど、子どもたちの笑顔がすべてを癒してくれるんだ！

### 3. うれしい瞬間！（やりがい）

一番うれしいのは、子どもたちが「できた！」と自信に満ちた顔で成果を見せてくれる瞬間だよ。たとえば、初めてお友だちと仲良く遊べたときや、新しい遊びを覚えたとき、または絵を描いて「これ、僕が描いたんだ！」と嬉しそうに見せてくれると、私の心は本当に温かくなるんだ。また、保育園で楽しく過ごした一日を振り返って、「今日はとっても楽しかったね！」という子どもたちの言葉を聞くと、日々の努力が報われた気持ちになり、明日も元気に頑張ろうという気持ちが湧いてくるんだ。子どもたちの小さな成長に立ち会えることが、保育士としての一番のやりがいだよ！

### 4. しごとをするのに大事なこと（考え方・姿勢）

保育士にとって大切なのは、何よりも子どもたちを愛し、優しく見守る心だよ。子どもたちは毎日、新しい発見や感動をするから、一緒にその瞬間を楽しむ気持ちがとても重要です。たとえ忙しいときでも、一人ひとりの子どもがどんな小さな変化を見せても、それを見逃さず、しっかりと寄り添ってあげることが、安心できる環境を作る秘訣なんだ。また、毎日新しい遊びや学びのアイデアを考えて、子どもたちがワクワクしながら過ごせるようにする創意工夫と、どんなときも笑顔でいられる柔らかな心が、保育士にとっての大切な資質だよ！

## 5. どうやったらこのおしごとになれるの？（道のり）

保育士になるには、まず子どもたちと一緒に過ごすことが大好きで、人と接するのが得意なことが大事だよ。学校の実習やボランティア活動で、実際に子どもたちとふれあう経験を積むのがスタートだね。その後、保育士養成の専門学校や大学でしっかりと勉強をして、子どもたちの発達や保育の方法、安全管理などの知識と技術を身につけるんだ。たくさんの実習と勉強を経て、現場で役立つスキルを磨いていくことが、夢の保育士になるための大切なステップだよ。努力と情熱が、未来の素敵な保育士への道をひらくんだ！

## 6. ここだけの話...（プチ裏話）

実は、保育士の秘密の楽しみは、子どもたちとこっそり大好きな歌やダンスを楽しむことなんだ。お昼休みや静かな時間に、先生たちが思わず踊りだしたり、みんなと一緒に面白いリズムを作ったりすることがあるんだよ。もちろん、子どもたちにも「内緒だよ！」って教えてるけど、実はその楽しいひとときが、私たち保育士の元気の源になっているんだ。みんなと一緒に笑いながら過ごす時間は、本当に宝物なんだよ！

-----

プログラマー

## 1. どんなおしごと？（仕事内容）

僕の仕事は、パソコンに「こんなふう動いてね！」とお願いするために、特別な言葉「コード」を書くことです。コードを書いて、ゲームやアプリ、ウェブサイトなどを作り出すんだ。まず、どうやったら楽しく遊べるかや、便利に使えるかを考えて、それをプログラムに書いてみるよ。書いたコードがちゃんと動くか、パソコンにチェックしてもらって、うまくいったら完成！自分のアイデアが形になるのは、とっても不思議で楽しいんだ。

## 2. たいへんなこと！（リアル＋ユーモア）

プログラマーの仕事は、楽しいけど大変なこともあるよ。たくさんコードを書いていると、時々どこかに間違いがあって、パソコンが「なんだこれ？」と首をかしげることがあるんだ。まるで、魔法の呪文を唱えているのに、間違った魔法をかけちゃったみたい！そんなときは、何回も見直して「もう一度、がんばろう！」と挑戦するんだ。バグ（エラー）を見つけたときは、まるで宝探しをしているみたいで、発見したときのうれしさは格別なんだ！

## 3. うれしい瞬間！（やりがい）

一番うれしいのは、自分が書いたコードがちゃんと動いて、作ったゲームやアプリをみんなが使って楽しんでくれるときだよ。たとえば、友だちが「このゲーム、めっちゃ面白い！」と言ってくれたり、家族が「便利だね！」と喜んでくれると、どんな大変さも忘れてしまうんだ。自分のアイデアがみんなをハッピーにする瞬間は、プログラマーとしての最高のごほうびだよ！

## 4. しごとをするのに大事なこと（考え方・姿勢）

プログラマーにとって大切なのは、あきらめない気持ちと、間違えても何度でも挑戦する勇気だよ。コードがうまく動かないときでも、「次はどう直せるかな？」と、いつも工夫しながら考えるんだ。また、新しい技術を学ぶ意欲も大事。毎日少しずつでも成長していくことが、楽しいプログラマーになるための秘訣だよ！

## 5. どうやったらこのおしごとになれるの？（道のり）

プログラマーになるためには、まずパソコンを使って、いろんなソフトやゲームを楽しんでみるのが大切だよ。学校でプログラミングの授業があったり、プログラミング教室に通ったりして、簡単なプログラムを書いてみるといいんだ。たくさん練習して、自分のアイデアを形にできるようになれば、夢のプログラマーへの道がどんどんひらけるんだ！

## 6. ここだけの話...（プチ裏話）

### 1. どんなおしごと？（仕事内容）

私の仕事は、お家や学校、図書館など、みんなが安心して使える建物をデザインすることです。まず、どんな建物にしたいかを考えて、紙やパソコンで図面を描いたり、模型を作ったりします。お客さんや職人さんたちと相談しながら、形や色、使いやすさを工夫して、夢の建物を実現するための計画を立てるんだよ。

### 2. たいへんなこと！（リアル＋ユーモア）

建築家の仕事は、とってもワクワクするけれど、大変なこともたくさんあるんだ。たとえば、たくさんのアイディアを出して図面を描いていると、「これでいいかな？」と、何回も考え直さなきゃいけないことがあるんだ。現場に行くと、実際の工事の様子を見て、「こんな風に直さないと！」と急に考えが変わることもあって、まるで大きなレゴブロックを組み立てるみたいなドタバタが起こるんだよ。そんな時は、「よし、もう一度チャレンジだ！」と、笑いながら頑張っているんだ！

### 3. うれしい瞬間！（やりがい）

一番うれしいのは、自分が描いた図面どおりに、実際の建物が完成したときだよ。完成した建物を見て、「これが僕たちの夢のカタチだ！」と思える瞬間は、とても感動的で、心がワクワクするんだ。お客さんが「素敵なお家だね！」と言ってくると、毎日の大変な努力が全部報われた気がするんだよ。

### 4. しごとをするのに大事なこと（考え方・姿勢）

建築家にとって大切なのは、いつも新しいアイディアを考える好奇心と、細かいところまでしっかり計画を立てることだよ。どんな小さなアイディアも、大きな建物に変わるかもしれないから、あきらめずに考え続けることが必要なんだ。また、お客さんや現場の人たちとしっかりコミュニケーションを取ることも、安心して使える建物を作るためにとても大事だよ！

### 5. どうやったらこのおしごとになれるの？（道のり）

建築家になるには、まず数学や図工、理科が大好きで、ものづくりに興味を持つことが大切だよ。学校でたくさんの知識を学んだら、建築の専門学校や大学に進んで、設計の方法や建物の仕組み、安全に建物を作るための知識を身につけるんだ。たくさんの勉強と実習を通して、自分のアイディアを形にできる力を育てるのが、夢の建築家になるための近道なんだよ！

### 6. ここだけの話...（プチ裏話）

実は、建築家の仕事には、みんなにはなかなか話せないちょっとした苦労があるんだ。時々、最後の最後で設計が変わったり、現場の状況が思い通りにならなかったりして、計画を何度も見直さなければならないことがあるんだ。でも、完成した建物を見て「これが僕の手で作った夢だ！」と思えると、そんな大変なことも全部忘れちゃうんだ。だから、みんなが建物を見るときは、その中にたくさんの工夫と努力が詰まっていることを、ちょっとだけ思い出してくれると嬉しいな！

-----

## 建築家

### 1. どんなおしごと？（仕事内容）

私の仕事は、お家や学校、図書館など、みんなが安心して使える建物をデザインすることです。まず、どんな建物にしたいかを考えて、紙やパソコンで図面を描いたり、模型を作ったりします。お客さんや職人さんたちと相談しながら、形や色、使いやすさを工夫して、夢の建物を実現するための計画を立てるんだよ。

### 2. たいへんなこと！（リアル＋ユーモア）

建築家の仕事は、とってもワクワクするけれど、大変なこともたくさんあるんだ。たとえば、たくさんのアイディアを出して図面を描いていると、「これでいいかな？」と、何回も考え直さなきゃいけないことがあるんだ。現場に行くと、実際の工事の様子を見て、「こんな風に直さない！」と急に考えが変わることもあって、まるで大きなレゴブロックを組み立てるみたいなドタバタが起こるんだよ。そんな時は、「よし、もう一度チャレンジだ！」と、笑いながら頑張っているんだ！

### 3. うれしい瞬間！（やりがい）

一番うれしいのは、自分が描いた図面どおりに、実際の建物が完成したときだよ。完成した建物を見て、「これが僕たちの夢のカタチだ！」と思える瞬間は、とても感動的で、心がワクワクするんだ。お客さんが「素敵なお家だね！」と言ってくると、毎日の大変な努力が全部報われた気がするんだよ。

### 4. しごとをするのに大事なこと（考え方・姿勢）

建築家にとって大切なのは、いつも新しいアイディアを考える好奇心と、細かいところまでしっかり計画を立てることだよ。どんな小さなアイディアも、大きな建物に変わるかもしれないから、あきらめずに考え続けることが必要なんだ。また、お客さんや現場の人たちとしっかりコミュニケーションを取ることも、安心して使える建物を作るためにとても大事だよ！

### 5. どうやったらこのおしごとになれるの？（道のり）

建築家になるには、まず数学や図工、理科が大好きで、ものづくりに興味を持つことが大切だよ。学校でたくさんの知識を学んだら、建築の専門学校や大学に進んで、設計の方法や建物の仕組み、安全に建物を作るための知識を身につけるんだ。たくさんの勉強と実習を通して、自分のアイディアを形にできる力を育てるのが、夢の建築家になるための近道なんだよ！

### 6. ここだけの話...（プチ裏話）

実は、建築家の仕事には、みんなにはなかなか話せないちょっとした苦労があるんだ。時々、最後の最後で設計が変わったり、現場の状況が思い通りにならなかったりして、計画を何度も見直さなければならないことがあるんだ。でも、完成した建物を見て「これが僕の手で作った夢だ！」と思えると、そんな大変なことも全部忘れちゃうんだ。だから、みんなが建物を見るときは、その中にたくさんの工夫と努力が詰まっていることを、ちょっとだけ思い出してくれると嬉しいな！

-----

## ファッションデザイナー

### 1. どんなおしごと？（仕事内容）

僕の仕事は、新しい洋服やアクセサリーのデザインを考えて、スケッチやパソコンで図面を描くことから始まります。季節や流行に合わせたカラフルなアイデアをたくさん出して、素材や形、色の組み合わせを考えながら、みんなが着たくなるようなお洋服を作るんだ。お店に並ぶ前に、モデルさんに試着してもらったり、細かい部分を直したりして、最高の一着に仕上げるんだよ！

### 2. たいへんなこと！（リアル＋ユーモア）

ファッションデザイナーの仕事は、アイデアを形にするのがとっても楽しいけど、大変なこともいっぱいあるんだ。たとえば、スケッチを何枚も描いて、どれが一番いいか迷ってしまったり、まるで絵本の中のお話を選ぶみたいに頭がパンクしちゃうことも！それに、布地が思い通りに扱えなかったり、色の組み合わせで「これじゃダメだ！」と何度もやり直したりすることもある。時には「もう、服とお友だちになりたいな」なんて冗談を言いながら乗り越えるんだよ。

### 3. うれしい瞬間！（やりがい）

一番うれしいのは、自分がデザインしたお洋服がみんなに着てもらえて、「すごくかっこいいね！」って褒めてもらえる瞬間だよ。ファッションショーでモデルさんが自信たっぷりに歩く姿を見ると、「これが僕の作った服なんだ！」と胸がいっぱいになって、次のデザインも頑張ろうって思えるんだ。お客さんの笑顔や、雑誌に掲載するときの輝く瞬間は、最高のごほうびだよ！

### 4. しごとをするのに大事なこと（考え方・姿勢）

ファッションデザイナーには、いつも新しいアイデアを考える好奇心と、細かいところまで気を配るセンスが大事だよ。流行は毎年変わるから、どんどん勉強して、世界中のファッションをチェックする必要があるんだ。そして、どんなにアイ

ディアがうまくいかなかったとしても、「次はもっと素敵な服を作るぞ！」と前向きに挑戦する気持ちが、何よりも大切だよ！

## 5. どうやったらこのおしごとになれるの？（道のり）

ファッションデザイナーになるには、まず絵を描くのが大好きで、洋服や色に興味を持つことが大切だよ。学校で図工や美術の授業を楽しんだり、自分でオリジナルの服をデザインしてみたりすることがスタートだね。その後、ファッション専門学校や大学でデザインの勉強をして、たくさんの練習と実習を重ねながら、自分のセンスを磨いていくんだ。努力と情熱が、夢のファッションデザイナーへの道をひらくよ！

## 6. ここだけの話...（プチ裏話）

実は、ファッションデザイナーの仕事には、みんなにはなかなか言えないちょっとした苦労もあるんだ。アイデアが浮かんでも、布地や縫い合わせの調整で何度もやり直すことがあって、時間が足りなくなったり、夜遅くまで作業したりすることもあるんだ。でも、完成した服を見て「これが僕の夢のカタチだ！」と感じられると、そんな大変さも忘れられるんだ。だから、みんなが自分の服を見て、楽しい気持ちになってくれると、僕もとっても嬉しいんだよ！

-----  
声優

### 1. どんなおしごと？（仕事内容）

私の仕事は、アニメやゲーム、CMなどで、キャラクターにいるんな声を当てることです。台本を見ながら、笑ったり泣いたり怒ったり、いろんな感情を声で表現して、みんなにそのキャラクターの魅力を伝えます。声だけで物語を作る、まるで魔法をかけるようなお仕事なんだよ！

### 2. たいへんなこと！（リアル＋ユーモア）

声優の仕事は楽しいけれど、実はとても大変なこともあります。たとえば、同じ台詞を何度も何度も録音しなければならず、喉が「もう限界！」って叫びたくなることも。台本の難しい早口言葉に苦戦して、まるで tongue-twister マラソンに挑んでいるみたいになるんです。でも、そんな中でも「次は絶対うまくやるぞ！」と笑いながら挑戦するんだ。

### 3. うれしい瞬間！（やりがい）

一番うれしいのは、自分の声がみんなに届いて、キャラクターに命が吹き込まれる瞬間です。アニメやゲームを見た人たちが「このキャラクターの声、最高！」と言ってくると、どんなに大変な収録も忘れてしまうんです。ファンからの応援の声は、毎日の大きな励みになっています！

#### 4. しごとをするのに大事なこと（考え方・姿勢）

声優にとって大切なのは、どんな役でも全力で楽しむ心と、毎日の練習を欠かさないことです。台本の前で声を出す前にしっかりウォームアップをして、喉を大切にします。予想外の台詞が入っても「こんな時こそチャレンジ！」と、前向きに取り組む姿勢が大事なんです。そして、新しい表現を学び続ける好奇心も必要です。

#### 5. どうやったらこのおしごとになれるの？（道のり）

声優になるには、まずアニメや映画、演劇などをたくさん見て、いろんな声の出し方や表現方法を学ぶことが大切です。学校で演劇の授業を受けたり、ワークショップに参加して台詞の練習をしたりすることで、声の魅力を磨いていきます。たくさん練習して、自分だけのスタイルを見つけることが、夢の声優への大きな一歩です！

#### 6. ここだけの話...（プチ裏話）

実は、声優の世界はとても厳しいんだ。成功するのはほんの一握りで、実は仲間の中で多くの友達がその厳しさに折れてしまったり、夢をあきらめてしまったりしているんだよ。収録中に変な声が出たり、台詞を何度もやり直したりするハプニングは、楽しい反面、失敗が続くと本当にしんどくなることもある。でも、そんな苦勞を乗り越えて、やっと輝ける瞬間があるからこそ、声優としてやりがいを感じられるんだ。だから、僕たちが成功するためには、たくさんの努力と、時には仲間の中で夢を追い続ける強い心が必要なんだよ。みんなにも、厳しい世界だけど希望を持ち続けてほしいな！

-----  
薬剤師

#### 1. どんなおしごと？（仕事内容）

私の仕事は、病院や薬局で薬を調合したり、患者さんに薬の使い方をわかりやすく説明したりすることです。お医者さんからもらった処方箋をもとに、正しい薬の量をしっかり計算して準備し、患者さんが安全に薬を使えるようにサポートするん

だ。さらに、薬の知識を生かして、どんな薬がどんな効果を持っているのか、分かりやすく説明することで、みんなが安心して治療を受けられるようにしています。

## 2. たいへんなこと！（リアル＋ユーモア）

薬剤師の仕事は、とっても細かい作業が求められるから、ミスが許されないんだ。たとえば、たくさんの薬を正しい量で調合するのは、まるでパズルを解くみたいに慎重にならなきゃいけないよ。ときどき、処方箋の文字が小さくて「これは何ていう薬だろう？」と、ふと笑いながら探さなきゃいけないこともあるんだ。そんなとき、パソコンとにらめっこしながら「頑張れ、僕！」と自分にエールを送るのが、僕のひそかなユーモアなんだ。

## 3. うれしい瞬間！（やりがい）

一番うれしいのは、患者さんが「この薬のおかげで元気になったよ！」と言ってくれるときです。特に、家族みんなが笑顔で帰っていくのを見たら、日々の丁寧な努力が報われた気持ちになって、心がとっても温かくなるんだ。さらに、薬の説明をわかりやすく聞いてくれて、「ありがとう！」と笑顔で返してくれると、本当にやりがいを感じる瞬間です。

## 4. しごとをするのに大事なこと（考え方・姿勢）

薬剤師にとって大切なのは、正確さと優しい心です。薬は人の体を治すための大切なものだから、計算ミスがないように慎重に作業しなければいけません。それと同時に、患者さんに安心してもらえるように、わかりやすく丁寧に説明することも大切です。どんなに小さな疑問でも、しっかりと耳を傾けて解決する姿勢が、信頼される薬剤師になる秘訣です。

## 5. どうやったらこのおしごとになれるの？（道のり）

薬剤師になるには、まず学校でしっかりと勉強することが大切です。高校を卒業した後、薬学部に進学して、薬について、人体のしくみや病気の治し方を学びます。大学では実習もたくさんあって、実際に薬を扱う仕事を体験するんだ。たくさんの知識と練習を重ねて、国家試験に合格することで、正式な薬剤師として働けるようになります。努力と情熱が、夢の薬剤師への道をひらくんだ！

## 6. ここだけの話...（プチ裏話）

最近は薬が足りないという問題もあって、患者さんに必要な薬をきちんと提供するのが難しいと感じる日もあるんだ。でも、そんな厳しい現実があっても、患者さんが安心して薬を使えるように、一生懸命努力しているんだ。仕事の合間に、同僚とこっそり「今日の処方箋、これってもしかして謎解き？」なんて笑い合ったりし

て、たくさんの努力と笑いが、日々の活力になっているんだ。みんなが健康で笑顔でいられるように、僕たち薬剤師も頑張っているから、応援してくれるととっても嬉しいな！

---

## 中学校の先生

### 1. どんなおしごと？（仕事内容）

私の仕事は、中学校で国語、数学、理科、社会、英語など、いろんな教科を教えることです。授業では、黒板やパワーポイントを使って、分かりやすくお話ししたり、実験やグループ活動を取り入れたりして、みんなが興味を持って学べるように工夫します。放課後は、部活動の顧問として、運動部や文化部をサポートすることもあり、学校全体の雰囲気明るくするために日々頑張っています。授業の準備、採点、保護者との連絡など、たくさんの仕事が詰まっていますが、みんなの成長を見るのがとってもやりがいなんです！

### 2. たいへんなこと！（リアル＋ユーモア）

中学校の先生の仕事は、とっても楽しいけれど、大変なこともいっぱいあります。例えば、授業中に「先生、これってどうして？」とどんどん質問が出てきたり、休み時間にクラス全体がワイワイ大騒ぎになったりすると、まるでエネルギー爆発の現場みたいになります。授業の準備に時間をかけすぎて、気がついたら夜遅くなっていたなんてことも…。でも、そんなときは「今日も一日、元気いっぱいだったな！」と笑いながら、明日への活力に変えているんだ。教室は、いつも予想外の出来事がいっぱい、毎日が小さな冒険みたいな感じだよ！

### 3. うれしい瞬間！（やりがい）

一番うれしいのは、授業が終わった後に、生徒たちが「わかった！」と目を輝かせたり、成績が上がって自信を持ったりする瞬間です。部活動で「先生、ありがとう！」と言ってくれれば、心がポカポカして「やってよかった！」って実感できるんだ。また、学校行事でみんなが協力して成功したときや、クラス全体が一つになって盛り上がる瞬間を見ると、日々の大変な努力がすべて報われたように感じるんだ。そんな瞬間が、僕たち先生の大きな喜びなんだよ！

### 4. しごとをするのに大事なこと（考え方・姿勢）

中学校の先生にとって大切なのは、どんなときも生徒一人ひとりの声に耳を傾け、理解しようとする優しい心です。生徒はまだまだ成長途中だから、時にはわからない

いこともあるし、迷いもある。でも、どんなときも「一緒に考えよう！」という気持ちで接することが大切だと思っています。また、教えることに対する情熱と、常に新しい知識や方法を学ぼうとする姿勢も重要です。日々の努力と工夫が、生徒たちの未来を大きく広げる力になるんだ！

## 5. どうやったらこのおしごとになれるの？（道のり）

中学校の先生になるには、まず学校でしっかりと勉強して、大学に進むことが一般的です。そこで、どうやって生徒に分かりやすく教えるか、どんな教材を使うと効果的か、そしてどうやって生徒たちと信頼関係を築くかを学びます。さらに、実習やボランティア活動を通じて、実際の教室での経験を積むことが大切です。たくさんの努力と経験を重ねることで、夢の中学校の先生への道がひらけるんだよ！

## 6. ここだけの話...（プチ裏話）

実は、中学校の先生の世界は、とても厳しい現実もあるんだ。授業の準備や採点、部活動の指導、保護者との連絡など、やることは山ほどあって、時には「もうヘトヘト...」と感じることもあるんだ。仲間の先生たちも、厳しい状況に押しつぶされそうになって、夢をあきらめてしまう人も少なくないんだよ。でも、そんな中でも「生徒たちの成長が見られると、すべての苦勞が報われるんだ！」という思いで、みんなで助け合いながら乗り越えています。教室の裏では、時々「今日はもう寝たいな...」なんてこっそりつぶやいたり、みんなで「明日は頑張ろう！」と励まし合ったりしているんだ。だから、僕たちの教室は、厳しい現実の中にも温かい友情と支えがあふれている場所なんだよ！

-----

## 動物園飼育員

### 1. どんなおしごと？（仕事内容）

僕の仕事は、動物園でライオンやゾウ、キリン、ペンギンなど、いろんな動物たちのお世話をすることだよ。朝は、動物たちにご飯をあげたり、水を替えたり、住まいの掃除をしたりして、みんなが快適に過ごせるように準備するんだ。さらに、動物たちの健康チェックをして、必要なときにはお医者さんと連携して治療を行うこともあるよ。動物たちが元気に暮らせる環境を守るために、僕たちはいつも心を込めてお世話をしているんだ！

### 2. たいへんなこと！（リアル＋ユーモア）

動物園の飼育員の仕事は、とっても楽しいけど、大変なこともいっぱいあるんだ。たとえば、朝早くから動物たちにご飯をあげるために起きなければならなくて、まだ眠そうな顔で「おはよう！」と言いながらも、実は自分も眠いときがあるんだ。でも、動物たちが「ごはんちょうだい！」ってかわいく寄ってくると、その苦労もすぐに吹き飛んでしまうんだ。あと、時々、ゾウが予想外のタイミングでお水を勢いよく吹き出したり、ペンギンが元気に走り回ったりして、まるで動物たちと一緒にお祭りをしているみたいな賑やかな現場になることもあるよ！

### **3. うれしい瞬間！（やりがい）**

一番うれしいのは、動物たちが元気に過ごしているのを見るときだよ。たとえば、怪我をしていた動物が治って、みんなが再び元気に歩き回る姿や、動物たちが仲良く過ごしている様子を見ると、心がとっても温かくなるんだ。また、来園者のみんなが動物たちのかわいさに笑顔になって、「すごいね！」と感動してくれる瞬間は、僕たち飼育員にとって最高のごほうびなんだ！

### **4. しごとをするのに大事なこと（考え方・姿勢）**

動物園の飼育員には、動物たちを大切に思う優しい心と、細かいところまで気を配る正確さが大事だよ。動物たちはみんな、ちょっとした変化にも敏感だから、体調の変化やおかしな行動にすぐ気づいてあげることが必要なんだ。そして、動物たちとの信頼関係を築くために、毎日コツコツとお世話をすることが、飼育員としての大切な姿勢だよ。

### **5. どうやったらこのおしごとになれるの？（道のり）**

動物園の飼育員になるには、まず動物が大好きで、いろんな動物について知りたいという好奇心が大切だよ。学校で生物や理科をしっかりと学んだら、動物園や水族館でのインターンシップやボランティア活動に参加するのがおすすめ。そこで、動物たちのお世話の方法や、飼育の現場の大変さを体験して、どんどん知識を深めていくんだ。さらに、動物園飼育員を目指す専門学校や大学に進学して、専門の知識と技術を学ぶことで、夢の飼育員への道がひらけるよ！

### **6. ここだけの話...（プチ裏話）**

実は、動物園の飼育員の仕事には、みんなにはなかなか話せないちょっとした苦労があるんだ。たとえば、残業は多いけれど、その分、動物たちの世話や環境の管理に一生懸命にならなければならなくて、体力もかなり使うんだ。しかも、時々、ライオンが予想外のタイミングでおもしろい行動をして、他の飼育員と「今日のライオン、また冗談言ってるね！」なんて笑い合いながら、疲れを吹き飛ばしているんだ。でも、本当に大変なときは、やっぱり動物たちの健康や笑顔を見ると、「これ

が僕の仕事だ！」と誇りに思えるんだ。だから、動物園に来るときは、ぜひ動物たちにも温かい拍手を送ってほしいな！

-----

## 宇宙飛行士

### 1. どんなおしごと？（仕事内容）

僕の仕事は、宇宙船に乗って宇宙を旅しながら、地球や宇宙の秘密を探ることです。ミッション前は、たくさんの訓練を受けて、宇宙船の操作や無重力での動き方、宇宙服の使い方などを学びます。宇宙に出ると、地球が丸くて青く輝くのを見たり、宇宙ステーションでいろんな実験をしたり、宇宙の不思議を解き明かすための大切な仕事をしているんだ！

### 2. たいへんなこと！（リアル＋ユーモア）

宇宙飛行士の仕事は、とってもわくわくするけれど、大変なこともたくさんあるよ。たとえば、長い訓練で汗だくになったり、無重力の中でご飯を食べると、ご飯が浮んであっという間にどこかへ行ってしまったりするんだ。宇宙船の中では、毎日がまるで大きな遊園地みたいだけど、同時に「この重力ゼロの世界、どこに着地するんだろう？」なんて不安になることもあるんだ。そんな時は、仲間と「今日も宇宙のおもしろアドベンチャーだね！」と笑いながら乗り越えているよ！

### 3. うれしい瞬間！（やりがい）

一番うれしいのは、窓から見える地球の景色です。宇宙から見る地球は、まるで宝石みたいに輝いていて、「こんなに美しい地球に住んでるんだ！」と実感できるんだ。また、宇宙で実験をして、新しい発見があったときや、仲間と協力してミッションを成功させたときは、胸がドキドキして、本当にやってよかったなって感じるんだ！

### 4. しごとをするのに大事なこと（考え方・姿勢）

宇宙飛行士にとって大切なのは、どんな困難にもあきらめずにチャレンジする強い気持ちと、仲間との協力です。たとえ宇宙船の中で思いがけないトラブルがあっても、みんなで力を合わせて解決することが大切なんだ。また、毎日の訓練や実験で新しい知識をどんどん学ぶことも、宇宙で安全に過ごすためには欠かせないよ！

### 5. どうやったらこのおしごとになれるの？（道のり）

宇宙飛行士になるには、まず学校でしっかり勉強して、数学や理科、英語などを学ぶことが大切です。さらに、大学で航空宇宙工学や物理学を学んだり、実際にパイロットの訓練を受けたりする必要があります。たくさんの努力と、時には厳しい訓練を乗り越えることで、夢の宇宙飛行士への道がひらけるんだ。夢をあきらめず、コツコツ努力することが成功へのカギだよ！

## 6. ここだけの話... (プチ裏話)

実は、宇宙飛行士の世界は、みんなが想像しているよりも厳しいんだ。仲間の中には、何度も訓練や選考で落ち込んでしまって、夢をあきらめかけた人もいるんだよ。でも、そんな中で、一握りだけが最後まで頑張り、実際に宇宙へ飛び立つことができるんだ。たとえば、僕の仲間も、最初は「こんな大変な世界でやっていけるかな？」と悩んでいたけど、最後にはみんなで大空に飛び出したんだ。さらに、宇宙に出る前に、無重力状態でご飯を食べる練習中に、食べ物がふわふわ飛んでしまい、まるで宇宙の中でお祭りをしているみたいになったりするハプニングもあって、笑いながらも涙が出るほどの努力をしているんだ。だから、宇宙飛行士はとても誇らしい仕事だけど、夢に向かう道はとても厳しいということを、みんなにも知ってほしいな！

-----

## 消防士

### 1. どんなおしごと？ (仕事内容)

僕の仕事は、火事が起きたときにすぐ駆けつけて、火を消したり、困っている人たちを助けたりすることです。朝は、消防署で装備の点検や訓練をして、いつでもすぐに出動できるように準備します。火災現場では、みんなが安全に避難できるように誘導したり、火を消すために消火ホースを使ったりします。命を守るために、迅速かつ正確に行動することが、僕たちの大切な役目なんだ！

### 2. たいへんなこと！ (リアル+ユーモア)

消防士の仕事は、とってもやりがいがあるけれど、実は大変なこともいっぱいあるよ。火事の現場に駆けつけると、煙がモヤモヤしていて、まるでお化け屋敷に入ったみたいな感じになることもあるんだ。それに、長い訓練や出動後の装備の手入れで、体も心もくたくたになることもあるよ。たまに、ホースが絡まって大慌てになったり、仲間と「今朝の朝ごはん、逃げた！」なんて冗談を言いながら、笑い飛ばすこともあるんだ。大変な状況でも、仲間と一緒に乗り越えるその絆が、僕たちの力になっているんだ！

### 3. うれしい瞬間！（やりがい）

一番うれしいのは、火事が無事に収まった後、助けた人たちが「ありがとう！」と笑顔で見送ってくれるときだよ。無事に家族が避難できたり、火災がすぐに消されたりすると、心がとっても温かくなって、「やってよかった！」って感じるんだ。また、仲間と協力して困難を乗り越えたときや、訓練で新しい技術を習得できたときも、胸がいっぱいになる瞬間なんだ！

### 4. しごとをするのに大事なこと（考え方・姿勢）

消防士にとって大切なのは、どんなときも冷静に、そして迅速に行動することです。火事や災害の現場では、一瞬の判断が命を救うことにつながるから、日々の訓練でしっかり準備しています。そして、仲間との連携もすごく大事。みんなが助け合って、一緒に力を合わせることで、安全を守るカギなんだ。また、常に「自分ができることは何だろう？」と考え、前向きな気持ちを持つことが、僕たちの強い心を作っているんだ！

### 5. どうやったらこのおしごとになれるの？（道のり）

消防士になるには、まず学校でしっかりと勉強して、体力やチームワークを磨くことが大切です。高校を卒業した後、消防学校に進んで、火の扱い方や救助技術、応急処置など、いろんな知識と技術を学びます。たくさんの訓練や実習を重ねることで、実際の現場でしっかりと活躍できる消防士になれるんだ。努力と情熱が、夢の消防士への道をひらくんだよ！

-----

シェフ

### 1. どんなおしごと？（仕事内容）

僕の仕事は、レストランやホテルの厨房で、料理のメニューを考え、食材を選んで、調理して、美味しい料理を作ることだよ。毎朝、キッチンに入ると、新鮮な野菜やお肉、魚をチェックして、その日のメニューを決めるんだ。お皿に美しく盛り付けることにもこだわっていて、見た目も美味しそうなお料理を作るのが僕の大切なお仕事なんだ！

### 2. たいへんなこと！（リアル＋ユーモア）

シェフの仕事は、楽しい反面、かなり大変なこともあるんだ。例えば、朝早くから厨房に入り、忙しい時間帯は、まるで大運動会のように、みんなが一斉に動き回る

んだ。注文がどんどん入る中で、火加減や味の調整をしなければならず、時には「今日はこのスープ、ちょっと熱すぎるかな？」なんて、冗談を交えながらも真剣に調整するんだ。失敗すると、キッチン中に「おっと！」って声があがるけど、そんなときは、みんなで笑いながら次の料理にチャレンジするんだ！

### 3. うれしい瞬間！（やりがい）

一番うれしいのは、お客さんが「この料理、とってもおいしい！」って笑顔で褒めてくれるときだよ。自分が工夫して作った料理が、みんなの元気と笑顔につながる瞬間は、何よりも嬉しく感じるんだ。さらに、厨房で新しいメニューが採用されると、仲間とハイタッチして「やったね！」って喜ぶ瞬間も、シェフとしてのやりがいを感じる大切な時間だよ！

### 4. しごとをするのに大事なこと（考え方・姿勢）

シェフにとって大切なのは、常に新しいアイデアを考える創造力と、どんなときもお客さんのことを考える優しい心だよ。食材の選び方や調理のテクニックはもちろん、失敗しても「次はもっと美味しくなる！」と前向きに挑戦することが大事だし、仲間と協力して助け合うチームワークも、厨房では欠かせないんだ。

### 5. どうやったらこのおしごとになれるの？（道のり）

シェフになるには、まず料理が大好きで、たくさんお料理を作ってみることが大切だよ。家庭での手作りごはんや、学校の家庭科の授業で料理に触れることが、最初の一步になるんだ。もっと上手になりたいと思ったら、調理専門学校や料理教室に通って、プロの技術を学ぶといいんだ。実際にレストランで働きながら経験を積むことで、夢のシェフへの道がひらけるんだよ！

### 6. ここだけの話...（プチ裏話）

実は、シェフの仕事には、みんなにはなかなか言えないちょっとした苦労があるんだ。厨房では、注文が急に増えて、長い時間働かなければならないことも多く、時には「お昼休みもなかなか取れない...」なんて思う日もあるよ。でも、そんな大変な中でも、仲間と「今日も一緒に頑張ろう！」と励まし合いながら、みんなで美味しい料理を作る喜びを共有しているんだ。さらに、完成した料理を見てお客さんが笑顔になると、どんなに疲れていても「やっぱりこれがシェフの仕事だ！」と誇りに思えるんだ。だから、みんなが美味しい料理で元気になってくれると、僕たちシェフも頑張った甲斐があるって感じるんだよ！

-----

# デザイナー

## 1. どんなおしごと？（仕事内容）

僕の仕事は、製品のデザインやグラフィックのデザインを手がけることです。新しい家電やおもちゃ、パッケージ、ポスター、ウェブサイトのレイアウトなど、いろんな形や色のアイデアを考えて、スケッチやパソコンを使って図面を描いたり、デジタルデザインを作ったりします。お客さんや仲間と意見を出し合いながら、使いやすいくて、見る人がワクワクするようなデザインに仕上げるのが、僕の大切なお仕事なんだ！

## 2. たいへんなこと！（リアル＋ユーモア）

デザイナーの仕事は、アイデアを形にするのがとっても楽しいけれど、大変なこともたくさんあるよ。たとえば、たくさんのアイデアを出しても、どれが一番いいか迷ってしまい、まるで宝探しをしているみたいになることがあるんだ。また、パソコンで何度もレイアウトをやり直したり、色の組み合わせを変えたりしていると、頭がぐるぐるして「これで本当にいいのかな？」と自問自答する日もあるよ。でも、そんなときも「次はもっとすごいデザインを作るぞ！」と、仲間と励まし合いながら進むんだ。

## 3. うれしい瞬間！（やりがい）

一番うれしいのは、自分がデザインした製品やグラフィックが、実際に商品になって、みんなに使われたり見てもらったりするときだよ。お客さんやユーザーから「このデザイン、すごく使いやすい！」とか「見るだけで元気が出る！」と褒められると、たくさんの努力が報われた気分になって、心がいっぱいになるんだ。完成した作品が、みんなの生活を彩る大切な一部になっていると思うと、デザイナーとしての誇りを感じる瞬間だよ！

## 4. しごとをするのに大事なこと（考え方・姿勢）

デザイナーにとって大切なのは、いつも新しいアイデアを生み出す好奇心と、細かいところまでこだわる集中力だよ。どんなに素敵なデザインでも、細部が雑だと台無しになってしまうから、常に丁寧仕上げる必要があるんだ。そして、失敗しても「あ、次はもっといいデザインにしよう！」と前向きに挑戦する気持ちが、どんどん成長する秘訣だよ。また、仲間と意見を交換しながら、自分のセンスを磨いていくこともとても大事なんだ！

## 5. どうやったらこのおしごとになれるの？（道のり）

デザイナーになるには、まず絵を描くのが大好きで、色々なものに興味を持つことが大切だよ。学校での図工や美術の授業でたくさん描いてみたり、自分でデザインの練習をしたりすることが、最初の一步になるんだ。その後、デザイン専門学校や大学で、デジタルデザインやグラフィック、プロダクトデザインなどを学びながら、実際の制作現場で経験を積んでいくと、夢のデザイナーへの道がどんどんひらけるよ！

## 6. ここだけの話... (プチ裏話)

実は、デザイナーの仕事にも、みんなにはなかなか言えないちょっとした苦労があるんだ。たとえば、締め切りギリギリで何度も修正を求められて、夜遅くまで作業しなきゃいけないこともあるし、気に入ったデザインが「イマイチ」と評価されて、思い直さなければならないこともあるんだ。でも、そんな厳しい状況でも、完成したデザインが世の中に出ると、みんなから「すごい！」って言ってもらえて、本当にやりがいを感じるんだ。だから、みんなにも、僕たちデザイナーがたくさんの努力と情熱を込めて、素敵なものを作っていることを知ってほしいな！

-----

## 作家

### 1. どんなおしごと？ (仕事内容)

僕の仕事は、本や雑誌、ウェブで読んでもらえるお話を書くことだよ。まず、頭の中でたくさんのアイデアを集めて、キャラクターや世界のことを考えるんだ。それから、紙やパソコンを使って、物語の始まりから終わりまで、みんながワクワクするお話に仕上げるんだ。文章を書くときは、感情や景色、キャラクターの声まで、細かく描いて、読んでくれる人がその世界に飛び込めるように工夫しているよ！

### 2. たいへんなこと！ (リアル+ユーモア)

作家の仕事は楽しいけど、アイデアが全然浮かばない日もあって、ときどき「今日は何を書こう？」と頭を抱えることもあるんだ。まるで、思い出の中の大好きなキャラクターが突然「おやすみ」と言って、どこかに行ってしまったみたいなきもち！ さらに、書いている最中にタイピングミスが増えて、画面上に変な文字が並んじったりすると、思わず「これ、全然お話にならないよ！」なんて笑っちゃうこともあるんだ。でも、そんなときでも、仲間の作家や家族と冗談を言い合って、また新しいアイデアを探し始めるんだ。

### 3. うれしい瞬間！（やりがい）

一番うれしいのは、僕が書いたお話を読んだ人たちが「すごい！面白い！」と笑ったり、涙を流したりしてくれるときだよ。自分の言葉で誰かの心が温かくなったり、元気をもらえたりするのを感じると、どんな大変な日でも「やってよかった！」って思えるんだ。また、自分のお話が本になって、お店に並んでいるのを見ると、夢が形になった気がして、本当に嬉しくなるんだ！

### 4. しごとをするのに大事なこと（考え方・姿勢）

作家として大切なのは、どんなに難しい時でもあきらめずに書き続けることと、失敗しても何度も挑戦する強い心だよ。毎日少しずつでも、新しいアイデアを考えたり、文章を練習したりすることが、素敵なお話を作るための大事なポイント。読んでくれる人たちに感動や楽しさを届けるために、自分の想像力を信じて、前向きに取り組むことが何よりも重要なんだ。

### 5. どうやったらこのおしごとになれるの？（道のり）

作家になるには、まずたくさんの本を読んで、いろんなお話や文章の書き方を学ぶことが大切だよ。学校での作文や日記、友だちへの手紙など、いろんな形で書く練習をするのがスタートだね。さらに、自分でお話を書き続けることで、どんどん上手になっていくんだ。作文コンテストに参加したり、友だちとお話をシェアしたりして、みんなの反応を聞くのも大事な経験だよ。夢の作家になるためには、たくさんの努力と、時には「今日は何を書こう？」と自分に挑戦し続ける勇気が必要なんだ！

### 6. ここだけの話...（プチ裏話）

実は、作家の世界はとても厳しいんだ。成功するのはほんの一握りで、仲間の中には、思うようにお話を書けなくて夢をあきらめちゃった人もいるんだ。でも、僕はその厳しさを乗り越えて、ずっと書き続けているよ。書いているうちに、夜遅くまでパソコンの前で「また新しいアイデアが浮かんだ！」なんて叫んだり、逆に「今日は全然ダメだ...」って落ち込む日もあるんだ。だけど、そんな時でも、家族や仲間が「君の書くお話は素敵だよ！」と励ましてくれるから、また明日も頑張ろうって思えるんだ。だから、作家として成功するためには、たくさんの努力と、あきらめない強い心が必要なんだよ！

-----

電車の運転士

## 1. どんなおしごと？（仕事内容）

僕の仕事は、毎朝電車に乗って、出発前に点検や準備をしっかりとすることから始まるよ。運転席に座って、ブレーキやスピード、運転操作をしっかりと確認しながら、安全に電車を運転するんだ。乗客のみんなが安心して利用できるよう、時間通りに駅に停車して、出発や到着の合図も正確に行うことが求められるんだよ。

## 2. たいへんなこと！（リアル＋ユーモア）

電車の運転士の仕事は、正確さが命だから、ほんの少しのミスも許されないんだ。毎日の点検や操作は、まるで精密な時計を作るみたいに、細かいチェックが必要だよ。時には、予想外の天候やトラブルで、急に操作を変えなければならず、「こんなに難しいんだ！」と驚くことも。でも、運転席に座っていると、外の景色がゆっくりと流れていく様子に、ふと「今日はどこまで行こうかな？」なんてワクワクする瞬間もあるんだ！

## 3. うれしい瞬間！（やりがい）

一番うれしいのは、無事に電車を運転して、乗客のみんなが笑顔で降りていくところを見るときだよ。特に、通勤や通学の大切な時間に、みんなが時間通りに目的地に着くと、「僕の運転がみんなを助けたんだ！」と実感できるんだ。乗務中に、ふと窓から見える朝日や夕日に、心が和む瞬間も、とってもやりがいを感じさせてくれるんだよ！

## 4. しごとをするのに大事なこと（考え方・姿勢）

電車の運転士にとって大切なのは、安全第一で、常に冷静に判断することだよ。どんな状況でも焦らず、正確な操作を心がけることが命を守るカギになるんだ。そして、細かい点検や整備、そして急なトラブルにも対応できる柔軟な考え方も大事。毎日決まったルートを走る中で、細かい変化に気づく観察力も、運転士として必要なスキルなんだ。

## 5. どうやったらこのおしごとになれるの？（道のり）

電車の運転士になるには、まず学校でしっかりと勉強して、体力や集中力をつけることが大切です。高校卒業後、運転士の採用試験に合格し、さらに専門の訓練を受けるんだ。訓練では、実際に運転席での操作や安全管理、緊急時の対応などを学び、たくさんの実習を通してプロとしての技術を磨くんだよ。努力と忍耐が、夢の電車運転士への道をひらくんだ！

## 6. ここだけの話...（プチ裏話）

実は、電車の運転士の仕事には、みんなにはなかなか話せないちょっとした苦労があるんだ。長いシフトや、朝早くから夜遅くまで働く日もあって、体力的に大変なこともあるんだ。でも、運転士仲間の間では、「今日も安全運転で頑張ったな！」と、ほっと一息つく瞬間があるんだよ。さらに、運転席から見る景色が、日々違うのも魅力だけど、同じルートをずっと走るの、「あれ、今日も同じ景色だな...」なんて冗談を言い合うことも。そんな仲間との笑い合いが、厳しい仕事の中でも心の支えになっているんだ。みんなにも、電車に乗るときは、安全運転の運転士に温かい応援の気持ちを送ってほしいな！

-----

### 1. どんなおしごと？（仕事内容）

私の仕事は、高校で国語、数学、理科、社会、英語など、専門的な教科を教えることです。授業では、黒板やパワーポイントを使って、分かりやすく難しい内容を噛み砕いて説明します。さらに、実験やディスカッション、グループ活動を取り入れて、生徒たちが自分で考え、意見を交換できるように工夫しています。放課後は、部活動の指導や、進路相談など、生徒一人ひとりが将来に向けて自信を持てるようにサポートすることも大事なお仕事です。

### 2. たいへんなこと！（リアル＋ユーモア）

高校の先生の仕事は、教科ごとに専門的な知識が求められるので、常に自分も学び続けなければならないんだ。授業の準備に何時間もかかる日もあって、時には「今日の授業、もうちょっと短くできないかな？」なんて冗談を言いながら、資料を作り直すこともあります。また、生徒たちの質問がとても鋭く、教室がまるでディベート大会みたいになってしまうこともあるんだ。「そんな難しいこと、俺も知らなかったよ！」なんて笑いながら、一緒に考える瞬間が続くんだ。

### 3. うれしい瞬間！（やりがい）

一番うれしいのは、生徒たちが「先生のおかげで理解できた！」と目を輝かせたり、成績が上がって自信を持ったりする瞬間です。学期の終わりに、みんなが「この授業、面白かったね！」と振り返ってくれれば、日々の努力が本当に報われたような気持ちになります。また、部活動や進路相談で生徒が「先生のおかげで夢が見つかった！」と言ってくれれば、心から嬉しくなって、次の授業にも全力で取り組みたくなるんだ。

### 4. しごとをするのに大事なこと（考え方・姿勢）

高校の先生にとって大切なのは、生徒一人ひとりの個性を大切に、彼らの疑問に真摯に向き合う姿勢です。常に自分も新しい知識を学び、時代の変化に対応する柔軟さが必要です。また、どんなに難しい内容でも、生徒が自分で考え、解決できるように導く忍耐力と、熱意を持って接することが、信頼される先生になる秘訣だと思います。

## 5. どうやったらこのおしごとになれるの？（道のり）

高校の先生になるには、まず学校でしっかりと勉強して、大学の教育学部や専門の学科に進むことが一般的です。そこで、専門教科の知識だけでなく、効果的な指導方法や生徒とのコミュニケーションの技術を学びます。さらに、実習やインターンシップを通して、実際の教室での経験を積むことで、理論と実践をバランスよく身につけるんだ。努力と情熱が、夢の高校の先生への道をひらいてくれるよ！

## 6. ここだけの話...（プチ裏話）

実は、高校の先生の世界は、とても厳しい現実もあるんだ。授業の準備や採点、部活動の指導、さらには生徒や保護者との連絡など、やることが山ほどあって、毎日がとても忙しいんだ。仲間の先生たちの中には、その重圧に押しつぶされそうになって、夢をあきらめかけた人もいるんだよ。でも、そんな中でも「生徒たちが成長する瞬間」があるからこそ、頑張れるんだ。教室の裏では、時々「今日も徹夜か...」なんて冗談を言い合いながら、励まし合っているんだ。だから、僕たちは厳しい現実の中でも、希望を持って前に進むんだよ！

---

## サッカー選手

### 1. どんなおしごと？（仕事内容）

僕の仕事は、サッカー場で試合や練習に参加して、ゴールを狙ったり、守備で相手をブロックしたりすることだよ。毎日の練習では、パスやシュート、ドリブルの技術を磨きながら、戦略を考えることも大切。試合の日は、仲間と声を掛け合って、みんなで勝利に向けて一丸となるんだ！

### 2. たいへんなこと！（リアル＋ユーモア）

サッカー選手の仕事は、見た目以上に大変なんだ。長い練習で体力をつけなきゃいけないくて、雨の日や暑い日も走り回るから、時々「もう足がガクガク...」って感じになるよ。試合中、思い通りにボールが蹴れなかったり、大事なシュートを外して

しまうと、「あれ？今日の僕、どこ行っちゃったんだ？」なんて、仲間と冗談を言い合いながら、また気持ちを切り替えるんだ。

### 3. うれしい瞬間！（やりがい）

一番うれしいのは、自分が決めたゴールでチームが喜んでくれたり、観客が大歓声をあげた瞬間だよ。みんなが「ナイスシュート！」とか「最高のプレイだ！」と叫んでくれると、練習の苦労も全部吹き飛んでしまうんだ。仲間と一緒に勝利を味わえる瞬間は、まるで夢が叶ったみたいで、最高の気分になるんだ！

### 4. しごとをするのに大事なこと（考え方・姿勢）

サッカー選手にとって大切なのは、チームワークとあきらめない心だよ。どんなに厳しい試合でも、仲間と助け合って一丸となることが勝利への鍵になるんだ。また、毎日の練習で自分の技術を磨くことや、負けたときも「次こそは！」と前向きに挑戦し続ける気持ちが、もっと強い選手になるために必要だよ。

### 5. どうやったらこのおしごとになれるの？（道のり）

サッカー選手になるには、まず小さいころからサッカーを楽しんで、たくさん練習することが大事だよ。学校や地域のクラブチームで試合を重ね、技術や体力をしっかり養うんだ。そのうえで、プロのスカウトに見つかることが夢への大きなステップ。努力と情熱が、夢のサッカー選手への道をひらいてくれるんだ！

### 6. ここだけの話...（プチ裏話）

実は、サッカー選手の世界はとても厳しいんだ。プロとして活躍できるのはほんの一握りで、仲間の中にはケガや失敗で夢をあきらめちゃう人もいるんだ。でも、成功した選手たちは、何度も壁にぶつかりながらも、最後まであきらめずに努力し続けたんだよ。試合前に仲間と「今日も最高のプレイをしよう！」と声を掛け合い、苦しい練習の日々を支え合っているんだ。だから、みんなにも、サッカーの世界の厳しさと、仲間との温かい絆を感じてもらえたら嬉しいな！

-----

## 営業マン

### 1. どんなおしごと？（仕事内容）

僕の仕事は、お客様に会社の商品やサービスを紹介し、必要なものを見つけてもらうお手伝いをする事だよ。電話やメール、直接お客様に会って、商品の使い方や

特徴を丁寧に説明するんだ。お客様が「これだ！」と思ってくれるように、笑顔で親身にお話しするのが大切なお仕事なんだ！

## 2. たいへんなこと！（リアル＋ユーモア）

営業マンの仕事は、楽しい反面、大変なこともいっぱいあるよ。たとえば、毎月のノルマに追われて、朝から晩まで電話や訪問を続けると、まるで走り回るお祭りみたいになることもあるんだ。お客様から予想外の質問が飛んできたり、急に答えを求められたりすると、頭の中でクイズ大会が始まったみたいで、ちょっと焦っちゃうことも。でも、そんなハプニングも「次はもっと上手くいくぞ！」と笑い飛ばしながら乗り越えているんだ！

## 3. うれしい瞬間！（やりがい）

一番うれしいのは、お客様が「あなたのおかげで、すごく便利になった！」とか「この商品、すごく役立ってるよ！」と感謝してくれる瞬間だよ。自分が紹介した商品が、お客様の日常をちょっとだけでも良くしていると感じると、苦労も全部吹き飛んでしまうんだ。仲間と一緒に目標を達成したときの達成感も、営業マンとしてのやりがいを感じさせてくれるんだ！

## 4. しごとをするのに大事なこと（考え方・姿勢）

営業マンにとって大切なのは、明るく前向きな気持ちと、お客様の話をしっかり聞くことだよ。どんなに大変な日でも、「お客様のために何ができるか」を考えて、丁寧にコミュニケーションをとることが成功のカギになるんだ。また、失敗しても「今日はいまうまくいかなかったけど、明日はもっと頑張ろう！」と前向きに挑戦する心が、どんどん成長する秘訣だよ！

## 5. どうやったらこのおしごとになれるの？（道のり）

営業マンになるには、まず学校でしっかり勉強して、コミュニケーションや人と話すのが大好きであることが大切だよ。大学でビジネスやマーケティングを学んだり、アルバイトやインターンシップで実際にお客様と接する経験を積んだりするといいんだ。たくさんの経験を通して、自分の言葉で商品を魅力的に伝える技術を磨くことが、夢の営業マンへの近道だよ！

## 6. ここだけの話...（プチ裏話）

実は、営業マンの世界はとても厳しいんだ。毎月のノルマに追われ、上手くいかない日が続くと、仲間の中には「もうやめちゃいたい...」と思う人もいるんだ。でも、そんな厳しい環境の中で、ほんの一握りだけが夢を実現できるんだよ。僕自身も、何度も壁にぶつかりながら、仲間と励まし合いながら前に進んできたんだ。だ

から、みんなにも、営業マンの厳しさと同時に、あきらめずに努力することの大切さを感じてもらいたいな！

---

## 公務員

### 1. どんなおしごと？（仕事内容）

僕の仕事は、地域の行政サービスを支えることです。たとえば、住民の相談に応じたり、公共施設の管理、地域のイベントの準備など、みんなが安心して暮らせる環境を作るために、いろんな業務を行っています。市役所や区役所などで、書類の手続きや会議にも出席して、地域の発展に貢献するのが僕たちの役目です！

### 2. たいへんなこと！（リアル＋ユーモア）

公務員の仕事は、地域の人々を支えるために、とても大変なことも多いんだ。たとえば、たくさんの書類にサインをしたり、住民の相談に何度も応じたりするので、まるで「書類の山と戦っているみたい！」って感じになることもあるんだ。時には、突然「これ、どうすればいいの？」という複雑な案件に直面して、頭をひねることもしばしば。でも、そんなときは「次こそはうまくいくぞ！」と笑いながら、仲間と助け合って乗り越えるんだ！

### 3. うれしい瞬間！（やりがい）

一番うれしいのは、住民の皆さんが「ありがとう！」と言ってくれる瞬間だよ。たとえば、困っていた方が無事に手続きを終えて笑顔で帰っていくと、僕たちの努力がしっかり届いたと感じられるんだ。また、地域のイベントが成功したり、住民が安心して暮らせるようになったりすると、「やってよかった！」って心から思える瞬間がたくさんあるんだ！

### 4. しごとをするのに大事なこと（考え方・姿勢）

公務員にとって大切なのは、住民一人ひとりのことを思いやる優しい心と、細かい仕事にも丁寧に取り組む姿勢だよ。どんなに忙しくても、住民の声に耳を傾け、正確な対応をすることが信頼につながるんだ。そして、日々の変化や新しいルールに柔軟に対応できる学ぶ意欲も大切だよ！

### 5. どうやったらこのおしごとになれるの？（道のり）

公務員になるには、まず学校でしっかりと勉強して、さまざまな知識を身につけることが大切です。高校を卒業した後は、大学や専門学校で法律や政治、経済などを

学ぶのが一般的です。その後、公務員試験に合格し、入庁することで、地域のために働く公務員としての道がひらけるんだ。たくさんの努力と根気が、夢の公務員への第一歩になるよ！

## 6. ここだけの話... (プチ裏話)

実は、公務員の仕事にも、みんなにはなかなか話せないちょっとした苦労があるんだ。たくさんの書類に追われたり、急な対応で遅くまで働かないといけない日もあるけれど、仲間と「今日は書類の大山を攻略したぞ！」なんて笑いながら励まし合うんだ。でも、住民の皆さんが感謝してくれると、そんな大変さもすべて報われるんだよ。だから、みんなが公務員の仕事に理解と温かい応援の気持ちを持ってくれると、とても嬉しいんだ！

-----  
幼稚園の先生

### 1. どんなおしごと？ (仕事内容)

私の仕事は、幼稚園で子どもたちと一緒に、歌を歌ったり、絵本を読んだり、工作や外遊びを楽しんだりすることです。朝は「おはよう！」と元気に迎え、みんなで一日のスタートを切ります。子どもたちが安心して楽しく過ごせるように、遊びながら学べる環境を作り、笑顔いっぱいの日々をサポートするんだ。日中は、子どもたちの発達や個性に合わせた遊びや活動を計画しながら、時には一緒に手を動かして工作をするなど、心も体もたくさん動かして楽しむ時間を作っています！

### 2. たいへんなこと！ (リアル+ユーモア)

幼稚園の先生の仕事は、とっても楽しいけれど、大変なこともいっぱいあるよ。たとえば、朝早くから子どもたちを迎えるために、まだ眠い時間に起きなきゃいけないくて、「お布団よ、また会う日まで...」なんて思うこともあるんだ。教室では、遊び道具やおやつがあっという間に散らばり、まるで「おもちゃの大洪水」になっちゃうことも！ さらに、子どもたちが急に走り出したり、何かに夢中になったりすると、先生が追いかける羽目になって、「今日もかけっこ大会か！」なんて冗談を言いながら忙しく動いているんだ。

### 3. うれしい瞬間！ (やりがい)

一番うれしいのは、子どもたちが「できた！」って笑顔で成長を見せてくれる瞬間だよ。新しい遊びや歌を覚えて、自分で「やったよ！」と自信を持つと、その輝く目を見ると、心がポカポカして、日々的大変さがすべて報われた気分になるんだ。

また、みんなで一緒に楽しく遊んだり、創作活動を通じて仲良くなる瞬間は、幼稚園全体が一つの大きな家族みたいになって、とてもやりがいを感じるんだ！

#### 4. しごとをするのに大事なこと（考え方・姿勢）

幼稚園の先生にとって大切なのは、何よりも子どもたちを心から大事に思う優しい気持ちと、根気強く見守ることだよ。子どもたちは、毎日新しい発見をして、いろんな感情を表現するから、どんな小さな変化にも気を配る必要があるんだ。また、失敗しても「次はもっと楽しくなるぞ！」と前向きに取り組む姿勢が、子どもたちに安心感を与える秘訣だよ。笑顔で、そして柔軟な心を持って、子どもたちの成長を支えることが、最高の先生になるためにとても大切なんだ。

#### 5. どうやったらこのおしごとになれるの？（道のり）

幼稚園の先生になるには、まず子どもが大好きで、みんなと仲良くできることが大切だよ。学校での家庭科や図工、保育実習など、子どもと触れ合う経験をたくさん積むことがスタートだね。その後、幼稚園教諭養成の専門学校や大学で、子どもの発達や保育方法、心のケアについてしっかり学びます。たくさんの勉強と実習を重ねることで、夢の幼稚園の先生への道がひらけるんだ！

#### 6. ここだけの話...（プチ裏話）

実は、幼稚園の先生の仕事には、みんなにはなかなか言えないちょっとした苦労があるんだ。朝早く起きるのは本当に大変だし、子どもたちが遊びながら走り回る中で、いつも「どこに何があるかな？」と探す日もある。でも、そんな中でも、子どもたちの「ありがとう！」や、笑顔いっぱいの姿を見ると、心がふわっと温かくなって、すべての苦労が報われるんだ。さらに、たまに、保護者から「先生のおかげで子どもがすごく元気になったよ！」と感謝の言葉をもらうと、先生仲間とこっそり「今日も一日頑張ったね！」と笑い合って、次の日も頑張ろうという力になるんだ

-----  
政治家

#### 1. どんなおしごと？（仕事内容）

私の仕事は、住民の声を集め、法律や政策を作り、みんなが安心して暮らせる社会を実現するために活動することです。市議会や国会で議論し、予算や法案の決定に携わるほか、住民との意見交換や地域イベントへの参加を通じて、政策に反映できるよう努めています。

## 2. たいへんなこと！（リアル＋ユーモア）

政治家の仕事は、会議や討論で激しい議論が飛び交う中で、住民の期待に応えなければならず、とても大変です。たとえば、資料やデータを何度もチェックして、議案の内容を練り直す日々は、まるで「知識の大運動会」みたい。時には、長時間の会議で疲れ切って、思わず「もう、こんなに議論したら脳みそがグニャグニャだ！」なんて冗談を言いたくなることもあります。

## 3. うれしい瞬間！（やりがい）

一番うれしいのは、僕が提案した政策が実際に採用され、住民の生活が改善されるときです。住民の方々から「あなたのおかげで、生活が良くなった！」と感謝の言葉をもらえる瞬間や、議会で仲間と協力して難しい問題を乗り越えた時の達成感は、僕にとって何よりのごほうびです。

## 4. しごとをするのに大事なこと（考え方・姿勢）

政治家にとって大切なのは、住民一人ひとりの声に真摯に耳を傾け、正直で誠実な気持ちで政策に取り組むことです。どんなに厳しい議論や批判があっても、絶対にあきらめず、常に前向きに考える姿勢が、より良い社会を作るカギになります。

## 5. どうやったらこのおしごとになれるの？（道のり）

政治家になるには、まず学校でしっかりと学び、社会や歴史、法律の基礎知識を身につけることが必要です。その上で、大学で政治学や公共政策を学んだり、地域活動やボランティアで実際に住民の声を聞く経験を積むことが大切。厳しい選挙戦を乗り越え、住民の信頼を得ることで、初めて国会議員として働けるようになるんだ。

## 6. ここだけの話...（プチ裏話）

実は、政治家の世界はとても厳しいんです。多くの仲間が議会の激しい議論や選挙戦に疲れて夢をあきらめてしまう中、僕は何度も壁にぶつかりながらも、住民のために戦い続けています。会議中、悩んだり涙を流したりすることもあります。仲間と励まし合いながら「絶対にあきらめない！」と心に誓っています。こうした厳しい現実の中で、住民からの「ありがとう！」という一言が、僕にとって何よりの支えになっています。

-----